



## 第41号目次

- 1 … Fair Play, please !  
CHQ、埼玉に来訪・さいたまシティカップ 2007
- 2 … 4種リーグ座談会「前期総括」  
埼玉国際ジュニアサッカー大会2007
- 4 … Go for 秋田わか杉国体 関東ブロック大会組合せ決定  
2007PUMA CUP第11回埼玉国際ユースサッカー大会
- 5 … 大会記録
- 10 … 技術委員会より
- 11 … 審判委員会より・ルール改正
- 12 … インフォメーション・編集後記

## ピッチの外でも、Fair Play, please !

規律・フェアプレー委員会 委員長 井口正夫

このところ、サッカーに関わっている者のモラルが下がっている感じがします。その象徴的だったのが、大きく報道されたJ1ジュビロ磐田の元選手である菊地直哉氏の事件でした。将来を嘱望されている人材だけに残念でなりません。しかし、これは対岸の火事ではないのです。実のところ、県内でもサッカー関係者による事件・事故が発生しています。

ピッチ内にはルールがあり、ピッチから一歩出れば法律があります。そしてサッカーに関わっている、関わっていないに関わらずプレーをして、生活をして、人間関係を高め合っていくのです。サッカーを知ったことにより、人生が豊かになるはずですよ。

サッカーに関わっているということは、サッカーファミリー

の一人であるということです。つまり、一般社会の中でサッカーを愛して楽しんでいる人々であり、一人ひとりがサッカーを背負っていると言っても過言ではありません。サッカーファミリーは選手だけでなく、選手の家族、指導者、応援している人、関わっている人すべてを含むのです。

ぜひ、今一度、仲間同士で話し合ってみてください。我々はどうするべきなのでしょう。大人は子供の見本になっていますか。先輩は後輩に尊敬されていますか。仲間同士、仲良くやっていますか……。

ピッチの外でも、Fair Play, please !

## CHQ、埼玉に来訪

去る7月19日、JFAのCHQ都道府県協会ミーティングが開催された。JFA側の出席者は、真田幸明CHQ部長、松田薫二技術部長、渡辺真人事業部長など6名。SFAは主に総務企画特命委員が対応し、両者の現状報告とディスカッションが行われた。JFAからは、特に2・3種年代の年間を通じた都道府県リーグの実施を求められ、SFAとしては検討中と返答。両者の相互理解として、いいコミュニケーションの場となった。出席された皆さん、お疲れ様でした。



### ■人事

Wonderful Saitama特命委員長に犬飼基昭副会長が就任した。以下の3委員会で委員長が交代した。

審判委員長 黛 俊行氏 → 岡田 泉氏 (川口青陵高校教諭)

※黛氏がJFAへ転職したため

広報委員長 関根弘之氏 → 高橋 明氏 (SFA理事・事務局長)

※関根氏が審判役員として多忙のため

強化対策特命委員長 河本 弘氏 → 野崎正治氏 (浦和東高校教諭)

※河本氏が県高体連サッカー専門部長に就任したため

## さいたまシティカップ2007 レッズ、マンチェスターユナイテッドとドロー

7月17日、埼玉スタジアム2002において、「さいたまシティカップ2007」が開催された。試合は25分に内館が豪快なミドルシュートを決めて先制。一時は逆転を許すものの、78分に小野が同点ゴールを決めて、ドローに持ち込み、両チーム優勝となった。平日の夜にもかかわらず、58,716人という大観衆が両チームの技を堪能した。

浦和レッズ 2-2 マンチェスターユナイテッド

得点者: 25分内館、47分D.フレッチャー、51分C.ロナウド、78分小野



上: ドリブル突破を仕掛けるルーニー

左: 両チーム優勝で相川宗一(さいたま市長)と両チームのキャプテンが仲良く並んだ

## 4種リーグ前期総括「今、埼玉の“宝物”を作っているところ」

今年から始まった4種リーグも、すでに折り返している。そこで4地区から指導者に集ってもらい、4種リーグの手応え、及び意見を伺った。出席者：中尾円俊氏(越谷・大沢北FC)、中島謙氏(1FC川越水上公園)、川原嘉雄氏(新座片山FC少年団)、片野昌明氏(北部地区協議会事務局)、横山謙三・SFA専務理事、秋山和雄・4種委員長

**横山** 本日はお集まりいただき、ありがとうございます。今、指導者が子供の感性を取ってしまっているような気がします。世界中どこでも、感性が原点であり、これを12歳までに積み上げてくれたら、何でもできるようになると思うのです。育て方はいろいろあっていいと思うのですが、たとえば県大会の決勝トーナメントに出場できるのは16チームのみ。県内のチームの3%にしかすぎません。残る97%はどこに行ってしまうのか。いい選手は97%にいると思うのです。いろいろなところから選手が出てくるように、みんながゲームをできる遊びの場が4種リーグです。そして感性をよくしようとするのが、4種リーグの狙いでもあります。今、埼玉の「宝物」を作っているところ。地元産の選手が多く出てくれば、レッズ、アルディージャがもっと地域とつながるチームになると思います。これは日本のサッカーのためでもあります。本日は、よろしく願います。

### 4種リーグではウソのように勝っているのです

——まず川原さんから順に、4種リーグの手応えをお聞かせください。

**川原** 去年の夏に4種リーグの話聞き、「これはすばらしい」と思いました。全員が出られる、誰でも出られる。SFAが主催し、最後は埼玉スタジアムで試合ができる。反対の意見を聞いたとき「なぜ反対するのか?」と思ったほどです。

4種リーグには、2点取ったら全員出そう、という考えで参加しています。子供たちも非常にやる気を持ってきています。また今、県外のチームから興味を持たれていますね。お願いとしては、普段あまり接点のないチームと対戦できるというなと思っています。

**片野** 今は土日が忙しく、会社で休んでいる状況です(笑)。事務局として、全チームを見たいと思い、各会場を回っています。実際に見ていて、いろいろな選手が出場できる機会が与えられているのを見て、いいなあと思っています。

子供は試合をすることで成長しています。ですから同時に指導者も審判も向上しないといけないと思っています。8月12日には北部地区で講習会を行う予定です(於:埼玉工業大学)。後期はもちろん、来年に向けて共通理解を持ちたいと思っています。

**中島** クラブとしてできて間がないということもあり、地元の

チームと関われる場を作っていただいたのは大きなメリットとして感じています。

クラブとしては、テクニック重視の育成をしており、3種に向けて4種として何ができるかを考えながら指導しています。

ただトーナメントに弱くて(苦笑)。勝たせてあげたいのですが、やはり丁寧につなぎたいものですから、結果が伴わないのが実情です。しかし、この4種リーグでは、長期にわたってモチベーションを保ちながら戦うことができ、負けても次があるという意識を持たせることができています。またトーナメントではなかなか出せない選手も起用でき、また彼らが頑張っているというのが印象的です。

**中尾** うちの少年団は「一緒に遊ぼう」がコンセプトです。ちょっといい選手は他のチームに流れてしまっています。ですから、春(全少予選)に負けると、秋(少年団大会)まで何もありません(苦笑)。

ですから、4種リーグが始まったことで、子供たちは喜んでいきます。そして、トーナメントではなかなか勝てないチームなのですが、4種リーグではウソのように勝っているのです(一同、どよめく。ちなみに座談会当時は1敗のみ)。ですから選手の選り方が悪いのかなと反省をしているところですよ。

指導者の中では「黙って見ていこう」と話し合い、試合中はやってはいけないことを言うだけにしました。子供たちは勝つことで、試合後はいつもうなだれていた顔を上げるようになりました。今、指導者は勉強させてもらっているところですよ。

——ありがとうございます。では4種リーグで何か気づいた点を指摘していただけますか。

### 仲間意識が出てきた。チャンスを与える意義は大きい。

**中尾** この4種リーグのために、わざわざユニフォームを作ったチームがあります。もう少し自由になりませんか。

**横山** ビブスでもいいのではと思いましたが、手が入ってしまうと危険だと指摘されました。ただ、臨機応変に対応してほしいですね。

**中尾** うちのブロックでは前半と後半、メンバーを入れ替えようとして取り決めていました。前後半同じ番号(1~11)で出場できるというのですが。

**横山** 検討課題ですね。ただ、個人の記録を出すこともあるので、わかるようにしてもらいたいですね。

**中尾** あと、子供たちだけでミーティングが始まりました。

**中島** 得失点差を計算できるようになり、「あと、〇点取って勝とう」という声が出るようになりましたね。

**横山** 得点王になりたい、と思う子供が出てきてもいいと思っています。今、子供たちは4種リーグを「自分たちでやっている」と思っているのではないのでしょうか。それが感性を磨くことになるのです。世界のトップレベルの映像をすぐに見ることができるとは、それを観ながらどうすればいいのかを自分で考えることで、感性が生まれるのです。

**中島** 試合を振り返りながら話ができるようになりました。

**川原** 県大会などでは、1度登録すると変えられないじゃないですか。ですから、断腸の思いで選手を選んでいました。それが4種



左が横山専務理事、右が川原氏



左から秋山4種委員長、高橋明広報委員長、横山専務理事

リーグでは、その都度変えることができます。これがいいですね。  
**横山** 子供はどこで開花するかわからないのです。後からよくなる子供は、もしかしたらサッカーをやめてしまうかもしれません。ですから4種は、素材を育てる場に移行しているのです。  
**川原** トーナメントだったら出してあげられない子供に1試合を任せてみる。すると、仲間意識が出てくるんです。チャンスを与える意義は大きい。

**中尾** 県大会に出場するチームとは、練習試合もさせてもらえません。ですから、我々にはいい機会なんです。

### 「勝ちたい」から教え方が変わった。

——さて、指導者に変化は見られるでしょうか。

**片野** 北部は合併が多く、同じ市でも顔見知りでない人が出てきており、この4種リーグが大人のコミュニケーションの場となっています。

**横山** 目指すはホーム&アウェイ。ホームチームが対戦チームを迎え入れる感覚を持ってほしい。自主運営をすることによって、地域のコミュニティが生まれ、その中で子供は育つのです。話し合うのが自立の第一歩。地域でもっとコミュニケーションを。やはり大人がいいコミュニケーションができなければ、子供はできません。

**川原** 指導者に余裕が出てきました。トーナメントだとプレッシャーがあります。ですから4種リーグが始まって、「勝ちたい」から教え方が変わりましたね。

**秋山** この短期間の中で感じるのは、コーチと選手が楽しくやっているということ。昔はそんな雰囲気、なかなかありませんでしたね。

**中尾** 子供たちが逆算して行動できるようになって、大人は何もなくてもいいようになりました。また指導者とは違いますが、父兄が試合に慣れてきたような気がします。やはりトーナメントだと1試合への思いが強くて、応援も激しかったですね。

**中島** 求めることは変わってはいけないと思っていますが、僕自身、心に余裕ができたと思います。具体的に言えば、次の試合に向けてどうするか、何を加えていくのかを考えられるようになったのです。

### ワイルドカードをぜひ。

——なるほど、指導者の成長も伺えますね。あとはざっくりばらんにご意見をお聞かせください。

**中島** 1位だけが4種選手権に出場できますが、ワイルドカード(2位の上位チーム対象)の制度を取り入れていただけませんか。

**秋山** 日程を考えると、最大64チームまで広げられますが……検討してみます。

**川原** 埼玉スタジアムは決勝だけですか。ぜひ芝の上からスタンドを見たいものです。

**中尾** 今までと思い入れが違うので、ぜひ決勝は子供たちと見に行きたいと思っています。

**秋山** 基本的には全チームに来てもらおうと思っています。

**中島** あのピッチの上で整列だけでもさせてもらえれば。

**中尾** うちは更衣室を見学させてもらうだけでも(笑)。

**横山** 中島さんは選手だったからわかると思いますが(元鹿島)、選手ならばピッチに立ちたいと思うのは当たり前でしょう。立てるようにするのが我々の仕事です。

あとU-10もやっていただきたい。新人戦もリーグ戦でやっていただきたいと思っています。

**中島** 1ブロック8チームだと1日2試合やっても、速く終わります。同時に5年生、4年生の試合ができればいいのですが。また1~3年生は見ていただけなんです。

**秋山** 練習試合でもいいので、ぜひやってください。

**川原** 市レベルではやっていますが、県レベルでもそういう試

合を組んでもらえるといいですね。

**横山** U-8もそう。運営次第でしょう。できるならやっていただきたい。

**片野** 北部ではU-10、U-8をフェスティバルで行っています。1チーム8人で、出せるならば2チームでもいいとしています。これをリーグ戦にどう取り込んでいくのか検討していただきたい。

**横山** フェスティバルよりもリーグ戦のほうがいいですね。集まったら試合をする、でいいと思っています。

**片野** あと審判報告書などレポートの提出がありますが、こういうのがあると「大きな大会」だと思い、指導者は肩をいからせてしまいます。色分けはできないのでしょうか。

**秋山** そうしたいところですが、ルールを破るのは大人。モラルが問われるところなんです。

**横山** 審判を含めて、もっとおおらかでないといけません、難しいところですね。

とにかくサッカーが好きなお子供が増えてほしいと願っています。そしてぜひ小学校でリーグ戦をやっていただきたい。

**中尾** そのためにも、小学校に認識を持ってもらえるように、伝えていただきたい。

**横山** わかりました。今日は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。



左から片野氏、中島氏、中尾氏

### ● 4種少年連盟規約改正のお知らせ

このほど4種少年連盟では、規約改正が行われた。特筆すべきは、加入条件としていた日本スポーツ少年団への登録を削除したこと。採決された主な規約は下記のとおり。

**5条** この連盟は、埼玉県に本拠地を置き、財団法人日本サッカー協会第4種に登録している団体で、この連盟の目的に賛同し、第17条に定める連盟費を納入したチーム(以下、「加盟チーム」という。)をもって構成する。

### ● 埼玉国際ジュニアサッカー大会 2007 優勝は愛知県選抜

7月25日から29日まで開催された「埼玉国際ジュニアサッカー大会2007」は、スコアレスドローでPK戦の末、愛知県選抜が沖縄県選抜を下して優勝した(0-0、PK 3-2)。埼玉勢の結果は以下の通り。

県選抜7位、さいたま市選抜8位、東部選抜10位、南部選抜21位、幸手・栗橋選抜22位、川口市選抜23位、北部選抜27位、西部選抜29位。



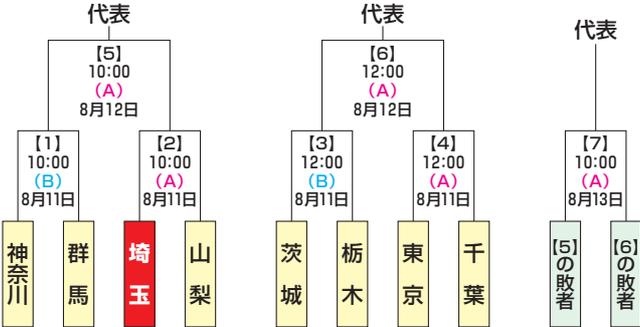
埼玉県選抜-さいたま市選抜

# 第62回国民体育大会 関東ブロック大会 組合せ決定

「秋田わか杉国体」への出場を賭けた「関東ブロック大会」は、今年埼玉県で開催される。その組み合わせは下記の通り。熱い声援をお願いしたい。

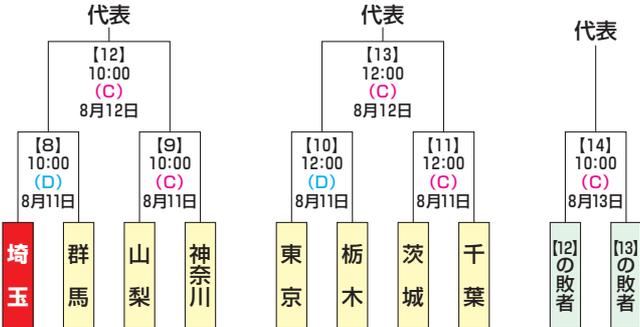
## ●成年男子

会場：(A) 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場 (B) 熊谷スポーツ文化公園補助陸上競技場



## ●女子

会場：(C) 越谷しらこぼと運動公園 (D) さいたま市駒場スタジアム



## ●少年男子

会場：(E) 埼玉スタジアム2 a2第2グラウンド (F) 埼玉スタジアム2 a2第3グラウンド U-16リーグ結果

Aブロック	1位	千葉	2位	埼玉	3位	茨城	4位	栃木
Bブロック	1位	東京	2位	神奈川	3位	群馬	4位	山梨



## ●監督インタビュー

【成年男子】阿部直人監督 (ホンダルミノツツ狭山総監督)  
「2日間で結果を出したい」

「7月には横浜FC(J1)と練習試合を行うなど、順調に強化を進めている。彩の国カップ、リーグ戦と試合の多い中ではあるが、各自でコンディションを整えて試合に臨み、2日間で結果を出したいと思っている。関ブロは地元開催だけに、本大会出場に向けて声援をお願いしたい」

【女子】永井良和監督 (浦和レッズレディース監督)  
「ベテランも加わり、最強チーム編成」

「河合コーチ、長谷川コーチと大学、高校の指導者もスタッフに入ってくれたおかげで、国体に向けての門戸は開いたと思う。基本的にはレッズでやっているサッカーをしたいと思っている。関ブロはユニバーシアード代表が抜けているものの、ベテランにも加わってもらい、油断せずしっかりと勝ちに行きたい。本大会では、もちろん優勝を狙いに行く」



永井良和監督

【少年男子】宮下雄全監督 (和光国際高校)  
「戦う自信はある」

「国体は35分。ミスが致命的になる。サポート、特にDFの押し上げなどの約束事を徹底しなければならない。一人一人、戦えるメンバーを揃えた。戦う自信はあるので、まずは東京に勝って、本大会に進みたい。そして、できるだけ多くの試合をしたいと思っている。まずは関ブロを見に来てください」



宮下雄全監督

## 【少年男子】

### 2007 関東U-16トレセンリーグ

- 第1節 埼玉県 5 - 1 栃木県
- 第2節 埼玉県 3 - 1 茨城県
- 第3節 千葉県 4 - 0 埼玉県

※埼玉県はAブロック2位。この結果、関東ブロック大会の組み合わせが決定した。

## 2007 PUMA CUP 第11回埼玉国際ユースサッカー大会

7月21日～23日 埼玉スタジアム2002 他

	アトラス	埼玉	長野	勝点	得失差	順位
FCアトラスU-16	*	1 (0-0) (1-0)	0	4 (2-1) (2-0)	1	6 +4 1
埼玉県選抜U-16	0 (0-0) (0-1)	1	*	4 (3-0) (1-0)	0	3 +3 2
長野県選抜U-16	1 (1-2) (0-2)	4	0 (0-3) (0-1)	4	*	0 -7 3

※優勝はATRAS FC U-16



埼玉県選抜U-16



埼玉県選抜U-16 - FCアトラスU-16



# 大会記録 2

## 2007・U-16 埼玉県リーグ

### ●最終結果

Aリーグ	勝点	得失差	順位
武南高校	18	+7	1
川越南高校	16	+7	2
西武台高校	11	+8	3
花咲徳栄高校	11	+1	4
川口東高校	10	+3	5
東京聖徳深谷高校	5	-6	6
国際学院高校	5	-9	7
越谷南高校	3	-11	8

Bリーグ	勝点	得失差	順位
浦和レッズ	19	+51	1
大宮アルディージ	19	+27	2
南稜高校	10	-4	3
志木高校	8	-19	4
武蔵越生高校	7	-7	5
川口北高校	7	-14	6
川越東高校	6	-15	7
松山高校	3	-19	8

Cリーグ	勝点	得失差	順位
大宮南高校	13	+7	1
浦和東高校	13	+5	2
伊奈学園総合高校	11	+4	3
市立浦和高校	11	+3	4
大宮東高校	11	+1	5
東農大三高校	9	-1	6
本庄第一高校	8	0	7
不動岡高校	0	-19	8

Dリーグ	勝点	得失差	順位
埼玉栄高校	21	+24	1
浦和南高校	15	+5	2
春日部東高校	12	-7	3
浦和学院高校	11	+2	4
飯能南高校	11	0	5
正智深谷高校	8	+3	6
滑川総合高校	3	-15	7
杉戸高校	0	-12	8

※この結果、上位2チームがトップリーグとして戦うことになった。(以下トップ2、トップ3、トップ4)

### 3種

#### 第22回日本クラブユース(U-15)サッカー大会埼玉県予選

##### ●決勝トーナメント

5月12日～26日 熊谷スポーツ文化公園補助競技場

HAN FC	0	PK 2	4	東松山ベレーニア
フォルチFC	2	0	2	東春72
坂戸ディプロマツ	2	1	0	大宮FC
フェスタFC	1	0	1	FC深谷
FCコルージャ	1	0	0	武南ジュニア
草加ジュニア	0	0	2	三郷ジュニア
エステレーラ	1	1	1	カムイジュニア
クマガヤSC	2	2	5	成立ゼブラ

※クマガヤSCが、7月に行われる本大会に出場。

#### 平成19年度学校総合体育大会中学校サッカーの部

##### ●決勝トーナメント

7月21日～26日 川越陸上競技場他

さいたま三室	1	PK 2	0	さいたま木崎
東浦和	2	3	0	埼玉栄
飯能加治	0	PK 1	0	幸手西
さいたま本太	0	PK 3	0	新座
さいたま野東	1	PK 2	0	越谷平方
東松山東	2	0	2	戸田
ふじみ野大井	0	PK 1	0	さいたま尾間木
新座第二	2	1	3	鴻巣赤見台

※初優勝となった埼玉栄を含む上位2チームが、8月に埼玉で開催される関東中学校サッカー大会に出場する。



学校総合体育大会初優勝の埼玉栄中学校

## U-14トップリーグ

### ●第2節終了時

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分	負
1	HANフットボールクラブ	3	2	1	0	1
2	坂戸ディプロマツFC	3	1	1	0	0
3	狭山ジュニアユースFC	3	2	1	0	1
4	クマガヤSC	3	1	1	0	0
5	フォルチFC	3	1	1	0	0
6	フェスタFC	3	2	1	0	1
7	三郷ジュニアユースFC	0	1	0	0	1
8	さいたま市立与野東中学校	0	2	0	0	2

### 4種

#### 第31回全日本少年サッカー大会埼玉県大会中央大会

6月10日、16日、17日 埼玉スタジアム第2グラウンド他

大宮三橋フットボールジュニア	2	4	0	春日部豊春SC
FC鶴ヶ島	3	1	0	浦和駒場サッカースポーツ少年団
レジスタフットボールクラブ	1	1	1	上福岡少年少女SC
熊谷東サッカースポーツ少年団	0	0	3	FC浦和
上尾富士見サッカースポーツ少年団	0	0	0	新座片山FC少年団
越谷フットボールクラブ少年団	1	0	2	江南南サッカー少年団
川越福原SCスポーツ少年団	0	0	2	長鶴サッカー少年団
戸塚フットボールクラブジュニア	1	2	1	白岡サッカースポーツ少年団

※江南南は4年ぶり5回目の優勝。8月に開催される本大会に出場する。ベスト4に残ったチームは、第31回関東少年サッカー大会に出場する。



全日本少年サッカー大会埼玉県大会中央大会決勝 江南南 - FC鶴ヶ島

### 女子

#### 第29回埼玉県女子サッカー選手権大会

#### 兼 第29回関東全日本女子サッカー選手権大会予選

5月13日～7月15日 埼玉スタジアム2002他

上福岡女子SC	0	7	0	尚美学園大学
尚美学園大学	4	5	0	尚美学園大学
大東文化大学	0	0	1	尚美学園大学
エルフェン狭山MARI	1	PK 1	1	尚美学園大学
FC JAM-G	1	PK 2	2	尚美学園大学
SEフィリアFC	5	5	2	尚美学園大学

※上位2チームが代表決定戦へ。

##### ●代表決定戦

準決勝	尚美学園大学(一般1位)	5 - 0	埼玉栄高校(高校2位)
	SEフィリアFC(一般2位)	1 - 3	埼玉平成高校(高校1位)
決勝戦	尚美学園大学(一般1位)	3 - 2	埼玉平成高校(高校1位)



決勝戦 尚美学園大学 - 埼玉平成高校

※尚美学園大学が初優勝し、10月に開催される関東地区予選会に出場する。

# 大会記録 3

## ●レディースの部・成績表

	北坂戸	大宮	児玉	浦和	勝点	得失差	順位
北坂戸レディース	*	1〇0	0●1	3〇0	6	+3	1
大宮FCレディース	0●1	*	3〇0	1〇0	6	+3	2
児玉キックレディース	1〇0	0●3	*	3〇0	6	+1	3
FC浦和コスモス	0●3	0●1	0●3	*	0	-7	4

※北坂戸レディースと大宮別所FCレディースの2チームは、平成19年8月25日・26日、茨城県で開催される第19回全国レディースサッカー大会関東地区予選大会に出場する。

## 第15回県女子リーグ1部

●7月22日現在

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分	負
1	SEフィリアFC	8	4	2	2	0
2	ASエルフェン	7	3	2	1	0
3	上福岡女子SC	7	3	2	1	0
4	飯能JAM-G	6	3	2	0	1
5	埼玉大学女子	5	4	1	2	1
6	妻沼毎日FC	2	5	0	2	3
7	山村女子高校	0	4	0	0	4

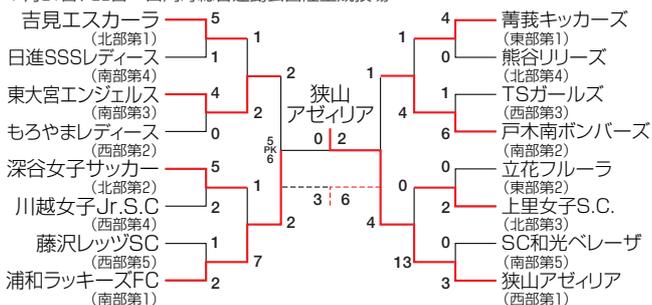
## 第4回埼玉県女子U-15リーグサッカー大会

●7月16日現在

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分	負
1	浦和レッズジュニア	24	8	8	0	0
2	SCジュベニール	21	10	7	0	3
3	エンジェルスU-13	19	8	6	1	1
4	川口スピリッツ	18	12	5	3	4
5	Wスター高崎	15	8	5	0	3
6	FC JAM-G	13	7	4	1	2
7	光陽中学校F	10	8	3	1	4
8	吉見エスカーラ	10	7	3	1	3
9	SEフィリアFC	10	8	3	1	4
10	浦和本太L	9	4	3	0	1
11	エンジェルスU-15	7	5	2	1	2
12	秩父DDL	5	7	1	2	4
13	FC熊谷女子	4	6	1	1	4
14	白岡中学校	4	10	1	1	8
15	浦和ラッキーズ	3	2	1	0	1
16	三郷フェアリーズ	1	5	0	1	5
17	SOCCER KOZOH	0	4	0	0	4

## 第5回JFA関東ガールズ・エイト(U-12)サッカー大会 埼玉県代表決定大会

7月21日、22日 白岡町総合運動公園陸上競技場



※この結果、優勝した狭山アゼリアFCを含む上位4チームが、本県代表として8月25日、梁橋県南アルプス市で開催される関東大会へ出場する。出場する。

## シニア

### 南部リーグ

●第10節終了現在

順位	チーム名	勝	分	負	勝点
1	浦和	7	1	1	22
2	パルス	5	4	1	19
3	新明	6	1	3	19
4	所沢	6	0	4	18
5	東春	5	2	2	17
6	NTT	5	1	3	16
7	川口	5	1	3	16
8	蕨	4	3	2	15
9	川越	4	2	3	14
10	大宮	4	1	4	10
11	八潮	2	3	4	9
12	鴻巣	2	2	6	8
13	与野	1	3	5	6
14	戸田	0	3	7	3
15	越谷	0	1	8	1

### 北部リーグ

●第8節終了現在

順位	チーム名	勝	分	負	勝点
1	東松山OP	6	1	0	19
2	本庄	5	1	0	16
3	行田	5	1	0	16
4	児玉	5	0	1	15
5	吉見	4	1	1	13
6	東松山P	2	3	1	9
7	秩父	2	0	5	6
8	小川	2	0	4	6
9	鳩山	2	0	4	6
10	熊谷	1	3	2	6
11	寄居	1	1	4	4
12	セントラル	1	0	5	3
13	深谷	0	2	4	2
14	めぬま	0	1	5	1

### 県50リーグ

●第8節終了現在

順位	チーム名	勝	分	負	勝点
1	与野	7	1	0	22
2	パルス	6	2	0	20
3	NTT	6	1	1	19
4	本庄	5	2	1	17
5	川越	5	1	2	16
6	所沢	3	3	2	12
7	鴻巣	2	4	2	10
8	蕨	2	3	2	9

順位	チーム名	勝	分	負	勝点
9	越谷東春	2	3	3	9
10	熊谷	2	2	4	8
11	大宮	2	2	4	8
12	深谷	2	1	5	7
13	川口	1	4	3	7
14	東松山	1	2	5	5
15	セントラル	1	0	7	3
16	戸田	0	1	7	1

### 県60リーグ

●最終結果

チーム名	パルス	F F C	ポラリス	Gファイター	勝点	得失差	順位
パルス	*	1△1	2〇1	4〇0	7	+5	1
F F C	1△1	*	1〇0	3〇1	7	+3	2
ポラリス	1●2	0●1	*	0△0	1	-2	3
Gファイター	0●4	1●3	0△0	*	1	-6	4

## フットサル

### 埼玉県フットサル1部リーグ

●6月30日現在

順位	チーム名	勝	分	負	勝点	得失点差
1	I.F.C/tzk	4	0	0	12	+17
2	ロクFC	3	0	1	9	+26
3	Pure City IMPERIO	3	0	1	9	+19
4	坂戸龍門	3	0	0	9	+14
5	1FC川越水上公園	1	0	2	3	0
6	F&F	1	0	3	3	-12
7	マカブ~	0	1	2	1	-11
8	M.f	0	1	3	1	-18
9	KGS	0	0	3	0	-35

# 大会記録 4

## 埼玉県女子フットサルリーグ

●7月7日現在

順位	チーム名	勝	分	負	勝点	得失点差
1	dolce da donna	4	0	0	12	+14
2	CHU-BAR	3	0	0	9	+14
3	ロクFC・Grama	3	0	1	9	+12
4	Iwatsuki F.C./hermes	1	2	0	5	+5
5	城北ランシールズ meninas	1	1	2	4	-6
6	Orange Cab!	1	0	3	3	-5
7	Great Vance	1	0	3	3	-7
8	FILHO Ladies	0	1	0	1	-5
9	Asperge L.M.F.C.	0	0	3	0	-22

## ●県外大会

### 1種・社会人

#### 2007年度関東社会人リーグ・1部

前期

第7節	Y.S.C.C.	2(1-2)(1-1)	3	ルミノッソ狭山 得点者:鈴木2、伊藤
	矢板SC	1(1-1)(0-0)	1	埼玉SC 得点者:宮島

後期

第1節	FC町田ゼルビア	4(3-0)(1-0)	0	ルミノッソ狭山
	T.F.S.C.	2(1-2)(1-1)	3	埼玉SC 得点者:渡辺、古市、大野
第2節	ルミノッソ狭山	1(1-0)(0-0)	0	日立栃木UVASC
	埼玉SC	0(0-1)(0-0)	1	東邦チタニウム
第3節	T.F.S.C.	0(0-0)(0-0)	0	ルミノッソ狭山
	FC町田ゼルビア	0(0-0)(0-0)	0	埼玉SC
第4節	ルミノッソ狭山	0(0-0)(0-2)	2	東邦チタニウム
	埼玉SC	0(0-0)(0-1)	1	日立栃木UVASC

※後期第4節を終え、狭山は3位、埼玉は3位。

#### 2007年度関東社会人リーグ・2部

前期

第7節	厚木マーカス	0(0-0)(0-0)	0	飯能ブルーダー
	与野蹴魂会	1(1-1)(0-4)	5	クラブドラゴンズ 得点者:OG

後期

第1節	与野蹴魂会	0(0-2)(0-1)	3	厚木マーカス
	クラブドラゴンズ	2(1-1)(1-0)	1	飯能ブルーダー 得点者:宮崎
第2節	飯能ブルーダー	5(2-0)(3-0)	0	与野蹴魂会 得点者:館野、熊谷2、穂積、河崎
第3節	青梅FC	0(0-1)(0-1)	2	飯能ブルーダー 得点者:石牟礼、穂積
	与野蹴魂会	3(1-2)(2-0)	2	古河電工千葉 得点者:高柳2、吉本
第4節	飯能ブルーダー	3(2-1)(1-0)	1	神奈川県教員SC 得点者:館野、穂積、石牟礼
	与野蹴魂会	2(1-0)(1-2)	2	韭崎アストロズ 得点者:前田、横田

※後期第4節を終え、与野は3位、飯能は3位

#### 第43回全国社会人サッカー選手権大会関東予選

7月1日、8日 関東各地

グループB	ルミノッソ狭山	2-0	東京23サッカークラブ
	ルミノッソ狭山	3-0	青梅FC
グループC	アヴェントゥーラサイタマ	3-0	韭崎アストロズ
	佐川コンピュータシステム	2-1	アヴェントゥーラサイタマ
グループD	埼玉SC	3-0	工友クラブ
	浦和レッズ・アマ	0-0	古河電工千葉 3PK4
	埼玉SC	1-3	古河電工千葉
グループE	飯能セボジータス	1-2	飯能ブルーダー
	T.F.S.C	1-0	飯能ブルーダー
グループF	与野蹴魂会	1-2	海自厚木マーカス

※埼玉からはホンダルミノッソ狭山が、大分で10月に開催される本大会に出場する。

#### 第37回全国自治体職員サッカー選手権大会 南関東大会

6月9日~16日 市原・八幡球技場他

●第3代表決定戦 所沢市役所 1(0-0)(1-0) 0 藤沢市役所 (第3代表)

※所沢市は4年ぶり2回目の全国大会出場。  
全国大会は7月27日から8月1日まで、山形市で開催される。

### 1種・大学

#### JR東日本カップ2007 第81回関東大学サッカーリーグ・2部前期

第11節	城西大学	1-4	桐蔭横浜大学
	尚美学園大学	0-3	亜細亜大学

※前期を終了して、尚美学園大学は2位、城西大学は12位。

#### 第31回総理大臣杯全日本サッカートーナメント関東代表決定戦

6月2日~9日 各地

Dブロック	1回戦	尚美学園大学	7-1	城西大学
	2回戦	尚美学園大学	2-2	順天堂大学 0延長2

Eブロック	1回戦	拓殖大学	6-0	平成国際大学
-------	-----	------	-----	--------

### 2種

#### 2007年度 JFAプリンスリーグU-18 関東

##### グループA

第8節	横浜F・マリノスユース	2(1-0)(1-0)	0	武南高校
第9節	武南高校	3(2-0)(1-0)	0	三菱養和SCユース 得点者:吉田、内野、松本

※武南はグループ4位

##### グループB

第8節	八千代高校	0(0-0)(0-4)	4	浦和東高校 得点者:竹川、高橋、菅井、原口
	浦和レッズユース	1(1-0)(0-0)	0	桐光学園高校 得点者:鈴木
第9節	浦和東高校	0(0-1)(0-1)	2	FC東京U-18
	佐野日本大学高校	0(0-2)(0-2)	4	浦和レッズユース 得点者:林、鈴木、原口、阪野

※浦和レッズユースはグループ2位、浦和東高校はグループ6位。

##### 順位決定戦

3位決定戦	東京ヴェルディユース	2(1-1)(1-0)	1	浦和レッズユース 得点者:高橋
4位決定戦	浦和レッズユース	0(0-0)(0-0)	0	横浜F・マリノスユース 5PK6
7位決定戦	武南高校	0(0-1)(0-6)	7	FC東京U-18
11位決定戦	浦和東高校	1(0-0)(1-2)	2	桐蔭学園高校 得点者:高橋
12位決定戦	浦和東高校	1(1-1)(0-2)	2	前橋育英高校 得点者:高橋

※これらの結果により、浦和レッズユースは5位、武南は8位となり、来年度は1部決定。浦和東は13位となり、2部が決定した。優勝は市立船橋高校。



順位決定戦 武南高校-FC東京

# 大会記録 5



順位決定戦 浦和東高校－桐蔭学園高校

## 平成19年度日本クラブユースサッカー選手権(U-18) 関東1次予選

4月8日～5月6日 各地

### ●1部リーグ

大宮アルディージャ	2-1	川崎フロンターレ
大宮アルディージャ	2-0	JEF
大宮アルディージャ	3-1	柏レイソル
大宮アルディージャ	5-0	横河武蔵野FC
大宮アルディージャ	7-0	FCトリエッタ

### ●3部リーグ②

ACフツーク	2-0	FC町田ゼル
ACフツーク	0-2	栃木SC
ACフツーク	1-0	飯能ブルーダー
ACフツーク	1-0	カリオカ足立
飯能ブルーダー	2-1	FC町田ゼル
飯能ブルーダー	3-4	栃木SC
飯能ブルーダー	3-1	カリオカ足立

※大宮アルディージャユースはリーグ1位となり、プリンスリーグ出場でシードされている浦和レッズユースとともに2次予選に進出。

## 関東2次予選

5月26日～6月17日 各地

### ●Cグループ

浦和レッズ	2-1	川崎フロンターレ
浦和レッズ	6-0	OSA
浦和レッズ	2-0	ヴァンフォーレ甲府
浦和レッズ	7-0	杉並FC
大宮アルディージャ	3-1	川崎フロンターレ
大宮アルディージャ	5-0	OSA
大宮アルディージャ	1-1	ヴァンフォーレ甲府
大宮アルディージャ	6-0	杉並FC

※浦和ユースと大宮ユースは順位決定戦に進出。

### ●順位決定戦 6月23日、24日 那須スポーツパーク



※浦和ユースは3位、大宮ユースは7位となり、7月に開催される本大会に出場。優勝はFC東京U-18。

## 第50回関東高等学校サッカー大会

6月2日～4日 駒沢陸上競技場

### ●Aグループ



### ●Bグループ

1回戦	市立浦和高校	6-2	甲府東高校
2回戦	市立浦和高校	1-3	千葉国際高校

### ●Cグループ

1回戦	大宮東高校	1-5	前橋育英高校
-----	-------	-----	--------



Aグループ決勝 埼玉栄－矢板中央

## 3種

### 第13回関東クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 兼 第22回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会・関東大会

6月10日～7月14日 河口湖サッカー場

### ●1回戦

大宮FC	4-0	高崎FC
三郷ジュニア	3-6	フォルツナSC
フォルチFC	0-0	Forza 0 2
成立ゼブラ	0-1	FRIENDLY JY
東松山ベレーニア	0-2	FCコルージャ
クマガヤSC	3-0	図南FC前橋

### ●2回戦

大宮アルディージャ	2-2	FC厚木JYDREAMS
浦和レッズ	2-1	クラッキス松戸
大宮FC	2-4	横浜F・マリノス追浜
フォルチFC	1-2	鹿島アントラーズ
FCコルージャ	1-7	柏レイソル
クマガヤSC	0-1	前橋エコーJY

### ●3回戦

浦和レッズ	3-1	FC厚木JYDREAMS
-------	-----	--------------

### ●準々決勝

浦和レッズ	2-5	ヴェルディJY
-------	-----	---------

※浦和レッズが第6代表として、8月の本大会に出場

## 女子

### MOCなでしこリーグ・DIVISION 1

第6節	大原学園Jasra	1(0-3)(1-0)	3	浦和レッズ
				得点者：北本2、窪田
第7節	浦和レッズ	0(0-2)(0-1)	3	日テレ・ベレーザ
第8節	アルビレックス新潟	0(0-0)(0-2)	2	浦和レッズ
				得点者：安藤、庭田
第9節	浦和レッズ	2(1-0)(1-0)	0	伊賀FCくの一
				得点者：若林、北本
第10節	INACレオネッサ	0(0-3)(0-1)	4	浦和レッズ
				得点者：北本、安藤2、柳田
第11節	浦和レッズ	3(3-1)(0-0)	1	岡山湯郷Belle
				得点者：安藤、北本2

※第11節を終え浦和は3位。

### MOCなでしこリーグ・DIVISION 2

第6節	パニーズ京都	1(0-1)(1-3)	4	ASエルフェン狭山
				得点者：佐藤、山崎3
第7節	ASエルフェン狭山	16(7-1)(9-0)	1	ルネサンス熊本
				得点者：山崎5、佐藤3、関根、菅野2、由井3、薮、和泉
第8節	ASエルフェン狭山	1(1-2)(0-2)	4	ジェフ市原千葉
				得点者：関根
第9節	福岡アンクラス	0(0-0)(0-1)	1	エルフェン狭山
				得点者：山崎
第10節	ASエルフェン狭山	0(0-3)(0-5)	8	東京電力マリーゼ
第11節	スエランツァ高槻	0(0-0)(0-1)	1	ASエルフェン狭山
				得点者：由井
第12節	ASエルフェン狭山	8(3-0)(5-1)	1	清水第八プレアデス
				得点者：関根、佐藤、山崎4、金子、由井

※第12節を終え狭山は5位。



## ●B級コーチ推薦一般公募について

今年もB級コーチ推薦一般公募を行います。皆さんからの応募をお待ちしています。詳細については、ホームページをご覧ください。

### 方法

一次審査…書類審査

二次審査…指導実践・ヒヤリングを行い、志望理由や取得後協会や技術委員会の事業に積極的に協力出来るかの意思確認をする(10月下旬)。

三次審査…指導実践を行い技術力・指導力が推薦に値するかどうか判断する。

### 条件

- ・C級コーチを取得してから三年以上経過しており、なおかつ指導しているチームがあること(トレセンだけでも可)。
- ・取得後必ずトレセン活動または指導者養成等協会事業に携わ

れること。

- ・サッカー競技歴があること、またはそれに見合う技術力を有すること。
- ・年間に5泊6日×3回の受講が可能な者。

※講習会に関わる費用は受益者負担となります。

**募集期間** 8月1日～8月31日(必着)

**お申込方法**…指定の申込書(ホームページからダウンロードしてください)をご記入の上、期日までに下記事務局まで郵送にてお送り下さい。

### 【お問合せ・申し込み先】

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和1-21-18-204

(財)埼玉県サッカー協会 指導者養成事務局 B級コーチ申し込み係  
TEL 048-834-1161

E-mail : instructor@saitamafa.or.jp

## 審判委員会より ルール改正・通達

### 2007年競技規則の改正について

第121回国際サッカー評議会(IFAB)年次総会が2007年3月3日にイングランドのマンチェスターで開催された。総会において決定された競技規則の改正と審判員への追加指示は、以下のとおりである。

#### 1. 競技規則の改正および評議会の決定

##### 第1条—競技のフィールド

###### 決定4

###### 【新しい文章】

●テクニカルエリア内、またはタッチラインの外側1m以内のグラウンドには、いかなる広告も認められない。さらに、ゴールラインとゴールネットの間のエリアにも、広告は許されない。

##### 第4条—競技者の用具

###### 基本的な用具

###### 【新しい文章】

●ジャージーまたはシャツ — アンダーシャツを着用する場合、その袖の主たる色はジャージーまたはシャツの袖の主たる色と同じにする。

●ショーツ — アンダーショーツを着用する場合、その主たる色はショーツの主たる色と同じにする。

###### 決定1

###### 【新しい文章】

- 競技者は、スローガンや広告のついているアンダーシャツを見せてはならない。身につけなければならない基本的な用具には、政治的、宗教的または個人的なメッセージを表示してはならない。
- スローガンや広告を見せるためにジャージーを脱いだ競技者は、競技会の主催者によって罰せられる。身につけなければならない

ない基本的な用具に、政治的、宗教的または個人的なスローガンやメッセージを表示した競技者のチームは、競技会の主催者またはFIFAにより罰せられる。

●ジャージーは、袖があるものとする。

##### 第4の審判員

###### 【新しい文章】

●第4の審判員は、競技会規定に基づいて任命することができ、リザーブ副審が任命されていない限り、3名の審判員のいずれかがその職務を続行することができなくなった場合にその職務を行う。第4の審判員は、つねに主審を援助する。

●競技会規定に基づき、リザーブ副審も任命することができる。その任務は唯一、職務を続行することができなくなった副審に、または必要に応じ、第4の審判員に代わることである。

#### 2. 主審、副審ならびに第4の審判員への追加指示

##### 得点の喜び

###### 【新しい文章】

次のとき、競技者は警告される。

●競技者が挑発的、嘲笑的あるいは扇動的な身振りをしていると主審が判断する。

●競技者が得点の喜びで周囲のフェンスによじ登る。

●競技者が得点の喜びで頭の上までジャージーを脱ぐ、または頭にジャージーを被る。

●競技者が得点の喜びで頭や顔にマスクまたは同様のものを被る。

得点の喜びでフィールドを離れること自体は警告となる反則ではないが、競技者はできる限り早くフィールドに戻ることを原則である。

## ●平成19年度上級審判研修会報告

6月23、24日、梅雨の合間の暑い日差しの差し込む中、65名の参加者により上級審判員研修会が行われました。今回は、インストラクターの協力により、より具体的なアドバイスをいただきながら審判技術の向上と指導者のレベルアップを目指しました。

1日目の見学研修では、仲間のレフェリングを観て、感じたことを感じたままに意見交換をすることができました。また、夜におこなわれた関東各研修会参加者による報告会では、今審判員に求められている技術や考え方の方向性などを知り、それらを共有することができました。

2日目のルールテストはルールの再確認、場面を文章で伝えることができるかなど普段やや怠りがちな面のカバーができた良い機会でした。さらに、グループ討議においては、インストラクターの方にご指導をいただきながらテーマの観点を決め、活発な討議が行われました。自分の考えを伝え、他人の考えを聞くことは考え方や見方の幅を広げることができ、勉強になったことと思います。

最後に、インストラク



ターと共にこの研修会を行うことにより、審判員としての技術の向上および意思の疎通をより図ることができたと思います。また、それぞれが得た様々なことはこれからの活動に生かし、審判員の目標達成に向けて活躍してもらえようことを期待しています。(文責 審判委員会指導部 渡辺典子)

## ●トレセン審判を募集中

審判委員会は、技術委員会との協力のもと、トレセン活動への審判派遣を行っています。紅白戦、交流戦での審判をしてもらい、試合後は技術委員会のスタッフとの意見交換もあります。スキルアップを目指す3級審判員の皆さんにはぜひ参加してください(日程はホームページを参照)。



## ●埼玉県レフェリートレセン開催中

(財)埼玉県サッカー協会の登録審判員で、技術と資質の向上に意欲がある方でしたらどなたでも参加できます。事前の申込は必要ありません。審判手帳をご持参の上、直接会場へおいでください。次回予定は9月22日です(ホームページで要確認)。

## インフォメーション

### ●「ユメセン」、埼玉でも

今年度より、日本サッカー協会が始めた「JFAこころのプロジェクト」。通称「ユメセン」。元Jリーガーを中心に、「夢先生」として小学校を訪れ、自分の夢、夢を持ち続けることが大切であることを授業の中で伝えている。去る7月10日、大宮アルディージャの西村卓朗選手がさいたま市立泰平小学校を訪問した。



まず体育館で体育の授業を一緒にした後、教室に戻り、自分の夢の紆余曲折を紹介。その中で「諦めなかった自分」を披露した。「沈んだとき、①夢中になる②自分をごまかさない③人に相談する、を心がけた。夢を持つことで勉強するようになったし、強くなれたし、やさしくなれるようになった。でも、今も夢の途中」(西村選手)

JFAとしては、さらに展開をしていく予定。

### ●埼玉スタジアム・サマーサッカークリニック開催

7月24日と27日に、「サマーサッカークリニック」(SFA後援)が開催された。バレンシアFC(スペイン)の育成コーチを講師に、選手向けのクリニックとコーチ向けの講習会が開催された。



### ●U-14トップリーグ開催中

3種委員会では、今年から始まった関東U-15リーグを受けて、来年参入するチームを決定する「U-14トップリーグ」を始めた(記録ページ参照)。レッズ、アルディージャはすでに関東リーグを戦っているために、クラブ7チームと中体連1チームで行っている。

### ●第1回関東自治体職員サッカー交流選抜大会に参加して

埼玉県自治体職員サッカー連盟事務局 さいたま市役所  
佐藤 正二

平成19年3月24日(土)千葉県市原市「市原スポレクパーク」にて第1回関東自治体職員サッカー交流選抜大会が開催されました(過去、都県の代表として、関東自治体職員サッカー選手権大会または全国自治体職員サッカー選手権大会のいずれの大会にも出場したことのないチームから選出された選手を中心としてチーム

を構成)。チームは野間監督(さいたま市)の指導の下、大会までに2日間の強化試合を重ね、試合に臨みました。

埼玉県選抜チームにおいては、大会の趣旨である交流が図れ、大変良い機会でありました。重ねてご協力のお礼を申し上げます。試合は茨城県選抜と山梨県選抜の2試合行いました。結果は残念ながら2試合とも惜敗しましたが(山梨に1-3、茨城に4-5)、埼玉県代表として胸のはれる内容でした。今大会につきましては、来年度以降も今回同様の日程で、市原スポレクパークにて開催される方向で調整するとのことです。今後ともよろしくご理解、ご協力お願い申し上げます。

### 【自治体サッカーの現状】

埼玉県自治体職員サッカー連盟は、地方自治体職員がサッカーを通じて相互の親睦と交流を深め、微力ながらも、日本サッカーの普及と発展に貢献することをその目的としているものです。

毎年夏に開催される、全国自治体職員サッカー大会への出場チーム数の基準となる埼玉県自治体連盟加盟数については、かつては全国一を誇った埼玉県も(自治体合併や選手の高齢化や部員数の減少等)減少の一途をたどっているのが現状であります。かつては、最高で25チーム加盟し、全国大会予選会も埼玉県単独で開催することができ、しかも全国大会出場枠も2チーム与えられておりましたが、今年はなんと11チームまで減少してしまいました。私としては、今後なんとか埼玉県の自治体連盟の加盟数を増やし、1チームでも多く埼玉県代表として全国大会に送り出し、全国に埼玉県自治体サッカーの実力を誇示したいところであります。



### ●第12回彩の国カップ開催中

県内アマチュアのナンバーワンを決定する「彩の国カップ」が開催されている。なお、優勝したチームは天皇杯に埼玉県代表として出場する。

**準決勝** 8月19日 東松山リコグラウンド

11時～ 大宮ユース vs ホンダルミノツツ狭山

13時～ 与野蹴魂会 vs 埼玉サッカークラブ

**決勝** 8月26日 埼玉スタジアム第2グラウンド

14時～※入場無料

## 編集後記

●7月にJFAとSFAとのミーティングを開催した。SFAから総務企画特命委員と事務局員が参加した。両協会とも馴染みのメンバーのためなかなか本音の議論とはならなかったが、会議後の1時間程度の軽い懇親会では旧知の間の情報交換で盛り上がった。

この記事を書いている今日あたりが梅雨明けか?いよいよ猛暑の8月は関東中学校・国体関東予選会・彩の国カップなどまさに夏の汗の真っ最中。猛暑のなか選手の流す様々な汗がうらやましい。(高橋)

●県協会に来て3ヶ月が経ちましたが、未だにペースがつかめません。早く役に立つように頑張ります。(坂庭)

●朝顔、ラジオ体操、プール、みこし、かき氷、火花…いよいよ夏到来!私、夏のイベントは好きだけど…暑いのが苦手★皆さんも体

調にはお気をつけ下さい!(こいち)

●何もしなくてもべったり汗をかくシーズンとなりました。暑いときこそスポーツで汗を!と言いたところですが、熱中症や熱射病には十分に注意が必要です!! 皆さん、無理せず良い汗をかきましょう☆(ほうしと)

●編集後記を書く時、いつもバタバタとしている感じで、提出も最後になってしまっています…。次回こそ早く書こうと思いつながら、今回もまた同じ事を繰り返す…。(かのう)

●更新講習会の季節になりました。お忙しいところ大変申し訳ございませんが、次年度に更新をご希望の方は受講をお願い致します。ご不明な点は必ずお問い合わせください。(東城)

●はじめまして!8月から事務局の職員として働かせていただくことになりました小豆澤(あずさわ)と申します。スポーツ、サッカーを愛

し、支えて下さっている多くの方々のためにも情熱を持って仕事に努めて参りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いします!(小豆澤)

●早いもので4種リーグも各ブロック前期が終了しているようです。後期開催にあたり、私が平日頃横山専務からご指導いただいている言葉を4種指導者の皆様にお送りいたします。「子供の発想を大事に下さい」(栗島)

●6月末日をもちまして、(財)埼玉県サッカー協会を退職いたしました。皆様には、公私ともにお世話になり、勤め続けることができたのも暖かな皆様のおかげと心より感謝いたしております。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。(柴)

※訂正します

ロゴマークの説明……埼玉県の県民の鳥「シラコバト」をモチーフに、埼玉県及びサッカーの「S」を形どったもの。色はアカダイダイ。